

授業科目	解剖学				
担当者	柴田 雅朗				
専攻(科)	言語聴覚専攻科	学 年	1 年	総単位数	1 単位
		開講時期	前期	選択・必修	必修

■ 内 容

頭・頰部の解剖学的な構造を学び、言語聴覚領域の学習の礎とする。

■ 到達目標

中枢神経系、末梢神経系ならびに口腔、喉頭を構成している各部の名称や機能を説明できる。

■ 授業計画

- 第1回 <神経学総論：復習> 1. 神経の分類 2. 神経細胞 3. シナプス 4. 灰白質、白質および神経核 5. 神経節 6. 支持細胞 7. 脳の発生
- 第2回 <中枢神経系1> 1. 脊髄 2. 脳幹（中脳、橋、延髄） 3. 小脳
- 第3回 <中枢神経系2> 1. 間脳（視床と視床下部） 2. 大脳 3. 機能局在 4. 言語中枢
- 第4回 <末梢神経系1> 1. 末梢神経の復習 2. 脊髄神経 3. 脊髄神経叢 4. 脳神経
- 第5回 <末梢神経2と胚葉> 1. 脳神経（続き） 2. 三層性胚盤
- 第6回 <脳室系と脳の血管系> 1. 髄膜 2. 脳室系 3. 脳脊髄液 4. ウィリス動脈輪
5. 脳表面の動脈（皮質枝） 6. 脳深部の動脈（中心枝）
- 第7回 <鰓弓と顔面の解剖> 1. 鰓弓から構成される器官 2. 頭部の筋 3. 口腔 4. 唾液腺 5. 舌
6. 咽頭
- 第8回 <発声と嚥下> 1. 発声に関わる筋と支配神経 2. 嚥下に関わる筋と支配神経

■ 評価方法

筆記試験 100%

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

授業を受けた内容について、板書したノート、配布資料、教科書、ネッター解剖学アトラスを用いて、必ず復習を毎回行い、分からない内容がないようにして下さい。分からないことは自分で調べ考えてみて、解決がつかない場合は遠慮なく質問して下さい。

■ 教科書

書 名：配布資料で行います

■ 参考図書

■ 留意事項

すべて遠隔授業（zoom）で実施します。新型コロナウイルス感染症の感染状況や入構禁止等の措置を講じた場合は、評価方法を変更することがあり、評価方法を変更する場合には、講義支援システム（Moodle）を通じて周知する。

■ 講義受講にあたって

色鉛筆やマーカーなど色分けできる筆記用具を毎回、持ってきて下さい。色は4色あれば十分です。